

公益財団法人福岡市文化芸術振興財団
所管事務調査説明資料

目 次

第1章 公益財団法人福岡市文化芸術振興財団の概要

1 名称, 設立年月日, 所在地	1
2 設立目的	1
3 事業内容	1
4 基本財産	1
5 組織及び役職員数	2
6 役員名簿	3
7 評議員名簿	4

第2章 平成26年度決算状況

1 事業報告	5
2 貸借対照表	9
3 正味財産増減計算書	10
4 財務諸表に対する注記	12
5 附属明細書	14
6 財産目録	15
7 収支計算書	17
8 収支計算書に対する注記	18
9 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約	18
10 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約...	18

第3章 平成27年度事業計画

1 事業計画	19
2 収支予算書	22

平成27年7月22日

経済観光文化局

第1章 公益財団法人福岡市文化芸術振興財団の概要

1 名称, 設立年月日, 所在地

- (1) 名 称 公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団
- (2) 設立年月日 平成11年3月1日
平成24年4月1日 (公益財団法人へ移行)
- (3) 所 在 地 福岡市博多区中洲中島町3番10号

2 設立目的

文化芸術の振興に関する事業を行い、もって心豊かな市民生活の実現と、薫り高い文化芸術の創造・発展に寄与すること。

3 事業内容

- (1) 市民文化の振興に関する事業
- (2) 文化芸術活動者の支援・育成に関する事業
- (3) 国内外との文化交流の促進に関する事業
- (4) 文化普及, 広報事業の推進に関する事業
- (5) 福岡市の依頼による文化芸術事業の受託に関する事業
- (6) 福岡市の依頼による文化施設の管理及び運営の受託に関する事業
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 基本財産

200,000千円

(福岡市出資金 200,000千円, 福岡市の出資比率100%)

6 役員名簿

(平成27年7月1日現在)

役職名	氏名	就任年月日	備 考
理事長	石原 進	平成24年4月1日	九州旅客鉄道株式会社相談役
専務理事	広川 大八	平成26年4月1日	(常勤)
理 事	岩熊 正道	平成24年4月1日	RKB毎日放送株式会社メディア事業局長
理 事	後小路 雅弘	平成24年4月1日	九州大学大学院教授
理 事	尾本 章	平成24年4月1日	九州大学大学院教授
理 事	古賀 弥生	平成24年4月1日	アートサポートふくおか代表
理 事	重光 知明	平成26年4月1日	福岡市経済観光文化局長
理 事	高宮 由美子	平成24年4月1日	NPO法人子ども文化コミュニティ代表理事
理 事	橋本 淳	平成26年4月1日	福岡市教育委員会教育次長
理 事	梁木 靖弘	平成24年4月1日	映画・演劇評論家
理 事	藤田 中	平成24年8月1日	株式会社西日本新聞社文化部長
理 事	薬真寺 偉臣	平成24年7月1日	九州電力株式会社取締役常務執行役員
理 事	横尾 和彦	平成24年4月1日	福岡文化連盟事務局長
理 事	吉田 由布子	平成24年4月1日	福岡教育大学名誉教授
監 事	重藤 健士	平成25年7月5日	公益財団法人西日本国際財団専務理事
監 事	土橋 一仁	平成27年4月1日	一般財団法人福岡フィナンシャルグループ文化芸術財団 常務理事

7 評議員名簿

(平成27年7月1日現在)

氏名	就任年月日	備考
有馬 学	平成24年4月1日	福岡市博物館館長
石橋 和幸	平成26年4月1日	株式会社九電工取締役常務執行役員
宇田川 宣人	平成24年4月1日	九州産業大学大学院客員教授
大山 平一郎	平成24年4月1日	サンタバーバラ室内管弦楽団音楽監督兼指揮者
清川 昭	平成24年4月1日	元第一保育短期大学教授
栗原 小巻	平成24年4月1日	女優
相良 直文	平成24年4月1日	RKB毎日放送株式会社常勤相談役
末吉 紀雄	平成24年4月1日	コカ・コーラウエスト株式会社代表取締役会長
多田 昭重	平成24年4月1日	株式会社西日本新聞社顧問
柘植 明善	平成26年8月8日	西部瓦斯株式会社取締役常務執行役員
錦織 亮介	平成24年4月1日	福岡市美術館館長
森 英之	平成27年4月1日	福岡アジア美術館館長

第2章 平成26年度決算状況

1 事業報告

平成26年度は、財団の機能を生かした民間、関係団体などとの連携のもと、市民一人ひとりが文化芸術に親しむことができる魅力あるまちづくりを目指して ①市民文化の振興 ②文化芸術活動者の支援・育成 ③国内外との文化交流の促進 ④文化普及、広報事業の推進の4つの柱で事業を展開した。

(1) 市民文化の振興

ア 2014福岡舞台芸術シリーズ

芸術性の高い魅力ある舞台芸術公演を市民の鑑賞しやすい形で提供し、多種多様な舞台芸術に触れる場を創出することにより、福岡の舞台芸術の更なる活性化を促し、都市の活力・イメージを高めるとともに、市民文化の振興を図った。

- (ア) プロデュース公演「こどもとおとな 演劇のトビラ 『パンチネロ～たいせつなきみ～』」
- (イ) F F A C (福岡市文化芸術振興財団)・九州大学連携 舞台芸術人材育成プログラム「演劇づくりのための10アイテム」
- (ウ) 「文楽いろはレクチャー」・「文楽公演映像上映会」・講演会「伝統芸能ことはじめin福岡ニッポンの至芸」
- (エ) 提携公演 iaku 「人の気も知らないで」
- (オ) 提携公演 小池博史ブリッジプロジェクト「注文の多い料理店」
- (カ) 提携公演 富士山アネット/Manos. 「醜い男」
- (キ) 提携公演 山田うん「山田うんソロダンスライブ」
- (ク) 提携公演 時間堂「衝突と分裂、あるいは融合」
- (ケ) 提携公演 赤星マサノリ×坂口修一二人芝居「Equal～イコール～」
- (コ) 提携公演 踊りに行くぜ!!Ⅱvol.5 福岡公演

(2) 文化芸術活動者の支援・育成

ア 第51回福岡市民芸術祭

「市民の手による市民の芸術文化の祭典」として、より多くの市民の参画を得るよう努めた。

イ 環境づくり・人材育成事業

文化芸術分野における活動環境の整備と創造活動を支える人材の育成を図った。

- (ア) アートマネジメントセミナー
 - ・「芸術祭と新しくかかわる」
- (イ) 文化芸術活動者・文化NPOなどとの連携による創造活動支援事業
 - ・演劇大学 in 福岡 2014
 - ・九州戯曲賞

ウ 第8回福岡演劇フェスティバル

表現者同士の交流，演劇ファンの底辺拡大を目指し，福岡で本格的演劇祭を開催した。

- ・創作コンペティション「一つの戯曲からの創作をとおして語ろう！」Vol. 4

最優秀作品賞受賞公演「おやすみカフカ」

- ・創作コンペティション「一つの戯曲からの創作をとおして語ろう」vol. 5

プレゼンテーション審査

エ 福岡市民文芸

文芸作品を募集し，入賞者を表彰するとともに，優秀作品を発表した。

オ 第48回福岡市華道展

市内の華道24流会派合同による華道展を開催し，市民の創作・発表活動を推進した。

カ F F A C（福岡市文化芸術振興財団）ステップアップ助成プログラム

福岡において芸術分野のプロを目指す活動者が行う芸術分野の発展・普及に寄与する活動について，経費の一部助成やフォローアップ等を行った。

また，報告会を踏まえて座談会を実施し，活動者がジャンルを超えて語り合う場を創出した。

(3) 国内外との文化交流の促進

ア 子ども達芸術活動事業

子ども達の自己表現力やコミュニケーション能力の向上に有効な手段となり得る芸術活動のワークショップなどを開催し，子ども達自らが創作活動に参加できる環境整備に取り組んだ。

(ア) 学校での演劇・ダンスワークショップ

(イ) 公募型ワークショップ

(ウ) 地域でのワークショップ

イ 芸術交流宅配便

市民が文化芸術の魅力に触れ，市民の自発的な取り組みへと発展することを目的として国内外の著名なアーティストを招へいし，学校や市民団体などとの連携により，ワークショップ，レクチャーなどの事業を開催した。

(ア) 古典芸能ワークショップ

(イ) アジアンパーティ芸能ワークショップ

(ウ) 音楽ワークショップ・レクチャー，ダンスワークショップ

(エ) NPOとの共働による芸術体験ワークショップ

ウ エイブル・アート事業

- ・「シンドローム -Lifemap-」

障がい者の芸術活動を通じ，社会における様々な既成の価値や枠を捉え直す運動「エイブル・アート・ムーブメント」の一つとして，舞台作品の公演を行った。

エ 福岡・アジア舞台芸術交流事業

アジアの多様な舞台芸術に、様々な角度から触れる機会を広く市民に提供し、文化芸術を通じた創造的な国際交流・相互理解を促進する事業を行った。

(ア) 福岡ダンスフリンジフェスティバル vol.8

(イ) 韓国-日本 共同制作プログラム Plan Co #1 「<ソリソムンドプシ> (音, 噂もなく)」

(4) 文化普及, 広報事業の推進

ア 文化芸術資源収集活用事業

福岡市民の貴重な財産となる美術品及び博物館資料を福岡市美術館, 福岡アジア美術館及び福岡市博物館と共働して収集し, 新収蔵品展などを通じて広く市民に還元した。

イ 文化芸術に関する情報収集・提供事業

(ア) 文化芸術情報館アトリエの運営

福岡アジア美術館と連携し, 福岡都市圏及びアジアの文化芸術情報を収集・発信することを目的として, 福岡アジア美術館7階に設けたアトリエは, 情報コーナー, チケットコーナー, わの会受付窓口, 後援名義使用申請受付窓口などの内容で運営し, 文化芸術の普及・振興に努めた。また, 外国語(英語・韓国語)に対応できるスタッフを配置した。

(イ) 財団機関誌「wa」の発行

福岡の文化芸術の潮流を捉え, 市民や地域の文化活動の紹介など広く福岡の文化を発信するため, 機関誌「wa」を発行した。文化人によるエッセイやイベント情報, 財団事業の紹介などを行い, 新たなアートファンの獲得に努めた。

(ウ) 情報発信機能の充実

ホームページ, メールマガジン, SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し, 適切な時期における文化芸術情報の発信に努めた。

ウ 文化芸術普及事業

広く市民に文化芸術を普及することを目的とし, 福岡市美術館, 福岡アジア美術館及び福岡市博物館の収蔵品などをモチーフとしたオリジナルグッズの開発・製作・販売, 上記3館が実施する事業の広報支援などを行った。

エ 賛助会「わの会」事業

市民の芸術鑑賞機会の増大を図るとともに, その会費収入については福岡市の文化芸術活動の振興に役立てることを目的とし, 会員へ各種文化芸術情報の提供や, 様々なジャンルのイベントを行った。

(5) 理事会の開催状況

名 称 等	議 決 事 項
第1回理事会 開催日：平成26年4月1日	議 案 平成26年度第1回評議員会招集の件について
第2回理事会 開催日：平成26年4月1日	議 案 専務理事選定の件について
第3回理事会 開催日：平成26年5月15日	議案第1号 平成25年度事業報告及び決算について 議案第2号 平成26年度第2回評議員会招集の件について
第4回理事会 開催日：平成26年5月29日	議 案 理事長選定の件について
第5回理事会 開催日：平成26年8月4日	議 案 平成26年度第3回評議員会招集の件について
第6回理事会 開催日：平成27年3月20日	議案第1号 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 議案第2号 平成27年度特定資産の積立・取崩(案)について 議案第3号 平成26年度第4回評議員会招集の件について

(6) 評議員会の開催状況

名 称 等	議 決 事 項
第1回評議員会 開催日：平成26年4月1日	議 案 評議員及び理事の選任について
第2回評議員会 開催日：平成26年5月29日	議案第1号 平成25年度事業報告及び決算について 議案第2号 理事の選任(再任)について
第3回評議員会 開催日：平成26年8月8日	議 案 評議員の選任について
第4回評議員会 開催日：平成27年3月25日	報告事項① 平成27年度事業計画及び収支予算について 報告事項② 平成27年度特定資産の積立・取崩について

2 貸借対照表(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	23,024,612	21,939,224	1,085,388
未収金	1,971,347	2,114,665	△ 143,318
印刷物等	26,501,268	30,100,141	△ 3,598,873
貯蔵品	12,750	0	12,750
流動資産合計	51,509,977	54,154,030	△ 2,644,053
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	161,087	581,087	△ 420,000
投資有価証券	199,838,913	199,418,913	420,000
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	366,652,620	0
文化普及事業積立資産	23,435,273	23,300,965	134,308
文化芸術広報・支援積立資産	28,397,062	21,222,752	7,174,310
文化芸術事業支援積立資産	1,139,460	2,029,880	△ 890,420
特定資産合計	419,624,415	413,206,217	6,418,198
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,654,822	1,885,728	△ 230,906
什器備品	1,393,549	2,182,004	△ 788,455
リース資産	2,479,680	3,306,240	△ 826,560
ソフトウェア	2,121,840	0	2,121,840
電話加入権	418,000	418,000	0
敷金	6,833,150	6,833,150	0
その他固定資産合計	14,901,041	14,625,122	275,919
固定資産合計	634,525,456	627,831,339	6,694,117
資産合計	686,035,433	681,985,369	4,050,064
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,505,926	20,711,821	△ 205,895
前受金	558,000	670,000	△ 112,000
預り金	1,069,601	1,603,133	△ 533,532
リース債務	826,560	826,560	0
未払法人税等	71,000	71,000	0
未払消費税等	1,237,000	57,700	1,179,300
流動負債合計	24,268,087	23,940,214	327,873
2 固定負債			
リース債務	1,722,000	2,548,560	△ 826,560
固定負債合計	1,722,000	2,548,560	△ 826,560
負債合計	25,990,087	26,488,774	△ 498,687
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	566,652,620	566,652,620	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(366,652,620)	(366,652,620)	(0)
2 一般正味財産	93,392,726	88,843,975	4,548,751
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(52,971,795)	(46,553,597)	(6,418,198)
正味財産合計	660,045,346	655,496,595	4,548,751
負債及び正味財産合計	686,035,433	681,985,369	4,050,064

3 正味財産増減計算書(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(1) 正味財産増減計算書

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,757,405	2,685,900	71,505
② 特定資産運用益	25,605	13,403	12,202
③ 受取賛助会費	1,105,000	0	1,105,000
④ 事業収益	22,270,979	14,108,841	8,162,138
⑤ 受取補助金等	154,906,321	160,798,012	△ 5,891,691
⑥ 受取助成金	900,000	982,000	△ 82,000
⑦ 受取負担金	0	537,675	△ 537,675
⑧ 受取寄附金	110,000	30,000	80,000
⑨ 雑収益	26,411	65,974	△ 39,563
経常収益計	182,101,721	179,221,805	2,879,916
(2) 経常費用			
① 事業費	158,864,341	158,453,401	410,940
② 管理費	18,617,629	18,426,186	191,443
経常費用計	177,481,970	176,879,587	602,383
当期経常増減額	4,619,751	2,342,218	2,277,533
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	1,163	△ 1,163
経常外費用計	0	1,163	△ 1,163
当期経常外増減額	0	△ 1,163	1,163
税引前一般正味財産増減額	4,619,751	2,341,055	2,278,696
法人税等	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	4,548,751	2,270,055	2,278,696
一般正味財産期首残高	88,843,975	86,573,920	2,270,055
一般正味財産期末残高	93,392,726	88,843,975	4,548,751
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,652,620	566,652,620	0
指定正味財産期末残高	566,652,620	566,652,620	0
III 正味財産期末残高	660,045,346	655,496,595	4,548,751

(2) 正味財産増減計算書内訳書

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	2,757,405	0	0	2,757,405
②特定資産運用益	25,605	0	0	25,605
③受取賛助会費	1,105,000	0	0	1,105,000
④事業収益	20,738,382	1,532,597	0	22,270,979
⑤受取補助金等	136,290,192	0	18,616,129	154,906,321
⑥受取助成金	900,000	0	0	900,000
⑦受取寄附金	110,000	0	0	110,000
⑧雑収益	24,568	343	1,500	26,411
経常収益計	161,951,152	1,532,940	18,617,629	182,101,721
(2) 経常費用				
①事業費	157,616,436	1,247,905	0	158,864,341
②管理費	0	0	18,617,629	18,617,629
経常費用計	157,616,436	1,247,905	18,617,629	177,481,970
当期経常増減額	4,334,716	285,035	0	4,619,751
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	69,395	△ 69,395	0	0
税引前当期一般正味財産増税額	4,404,111	215,640	0	4,619,751
法人税等	0	71,000	0	71,000
当期一般正味財産増減額	4,404,111	144,640	0	4,548,751
一般正味財産期首残高	86,401,052	1,107,556	1,335,367	88,843,975
一般正味財産期末残高	90,805,163	1,252,196	1,335,367	93,392,726
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,652,620	0	0	566,652,620
指定正味財産期末残高	566,652,620	0	0	566,652,620
III 正味財産期末残高	657,457,783	1,252,196	1,335,367	660,045,346

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券…個別法による取得原価基準を採用している。なお、債券の取得価額と債券金額との差額については、重要性が乏しいため、償却原価法は適用していない。

イ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

印刷物等……………先入先出法に基づく原価法を採用している。

ウ 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及びソフトウェア……………定額法による減価償却を実施している。

リース資産……………リース期間を耐用年数とするリース期間定額法による減価償却を実施している。

エ 引当金の計上基準

該当なし

オ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

カ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引は、契約1件当たりのリース料総額が300万円以上の取引につき、売買取引に係る方法に準じた会計処理を採用している。

(2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
普通預金	581,087	0	420,000	161,087
投資有価証券	199,418,913	70,000,000	69,580,000	199,838,913
小 計	200,000,000	70,000,000	70,000,000	200,000,000
特 定 資 産				
文化芸術資源収集 活用事業積立資産	366,652,620	46,908,446	46,908,446	366,652,620
文化普及事業 積立資産	23,300,965	159,508	25,200	23,435,273
文化芸術広報・ 支援積立資産	21,222,752	7,174,310	0	28,397,062
文化芸術事業 支援積立資産	2,029,880	109,580	1,000,000	1,139,460
小 計	413,206,217	54,351,844	47,933,646	419,624,415
合 計	613,206,217	124,351,844	117,933,646	619,624,415

(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	161,087	(161,087)	(0)	—
投資有価証券	199,838,913	(199,838,913)	(0)	—
小 計	200,000,000	(200,000,000)	(0)	—
特定資産				
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	(366,652,620)	(0)	(0)
文化普及事業積立資産	23,435,273	(0)	(23,435,273)	(0)
文化芸術広報・支援積立資産	28,397,062	(0)	(28,397,062)	(0)
文化芸術事業支援積立資産	1,139,460	(0)	(1,139,460)	(0)
小 計	419,624,415	(366,652,620)	(52,971,795)	(0)
合 計	619,624,415	(566,652,620)	(52,971,795)	(0)

(4) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	2,309,055	654,233	1,654,822
什器備品	6,035,113	4,641,564	1,393,549
リース資産	4,132,800	1,653,120	2,479,680
ソフトウェア	2,273,400	151,560	2,121,840
合 計	14,750,368	7,100,477	7,649,891

(5) 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
福岡市公債	10,000,000	11,005,000	1,005,000
福岡市公債	999,100	1,022,100	23,000
福岡市公債	70,000,000	73,416,000	3,416,000
大阪市公債	118,839,813	126,001,200	7,161,387
合 計	199,838,913	211,444,300	11,605,387

(6) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
事業補助金	福岡市	0	154,906,321	154,906,321	0
民間助成金	(公財)日韓文化交流基金	0	500,000	500,000	0
	(公財)九州文化協会	0	300,000	300,000	0
	(公財)福岡文化財団	0	100,000	100,000	0
	合 計	0	155,806,321	155,806,321	0

5 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記の「(2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」及び「(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳」に記載している。

(2) 引当金の明細

該当なし

6 財産目録（平成27年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	254,227	
	預金	普通預金	運転資金として		
		西日本シティ銀行		22,016,502	
	未収金	福岡信用金庫		753,883	
		福岡金文堂		1,282,733	
		㈱三交クリエイティブ・ライフ		67,800	
		石橋美術館		50,000	
	印刷物等	その他		570,814	
		福岡市美術館	販売用の図録・叢書・グッズ等として	18,916,706	
		福岡アジア美術館		1,100,784	
福岡市博物館			6,173,684		
貯蔵品	その他		310,094		
	レターパック		12,750		
流動資産合計				51,509,977	
(固定資産)	基本財産	普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用することとしている。	161,087	
		投資有価証券		福岡信用金庫	70,000,000
				福岡市公募公債	10,000,000
				福岡市公募公債	999,100
				大阪市公募公債	118,839,813
	特定資産	文化芸術資源収集活用事業積立資産	福岡信用金庫・普通預金	福岡市からの美術品等購入依頼に備えて積み立てる資金である。	138,785,667
			福岡信用金庫・定期預金		10,000,000
			福岡アジア美術館未収金		4,417,468
			美術品等		213,449,485
		文化普及事業積立資産	西日本シティ銀行	福岡市美術館叢書等の制作及び松永コレクションの維持管理を行うために積み立てる資金である。	23,435,273
	文化芸術広報・支援積立資産	福岡銀行	広報活動及び美術館等の活動支援のために積み立てる資金である。	21,222,752	
		西日本シティ銀行		7,174,310	
	文化芸術事業支援積立資産	西日本シティ銀行	文化芸術活動及び活動者等の支援に充てるために積み立てる資金である。	1,010,000	
ゆうちょ銀行		129,460			

その他固定資産	建物附属設備	公益目的保有財産1件		1,654,822
	什器備品	公益目的保有財産13件		1,387,017
		収益事業等共用財産9件		6,532
	リース資産	公益目的保有財産1件		2,479,680
	ソフトウェア	公益目的保有財産1件		2,121,840
	電話加入権	公益目的保有財産1件		338,998
	敷金	収益事業等共用財産1件		79,002
		公益目的保有財産1件		5,541,685
		収益事業等共用財産1件		1,291,465
固定資産合計				634,525,456
資産合計				686,035,433
(流動負債)	未払金	福岡市		15,371,679
		3月分カウンター業務		915,564
		3月分給与賃金		870,785
		パソコン賃借料		303,201
		ホームページ保守管理費		162,000
		その他		2,882,697
		前受金	平成27年度賛助会会費	
	預り金	源泉所得税他		608,345
		チケット販売代金		461,256
	リース債務	カラープリンタ	日立キャピタル(株)	826,560
	未払法人税等	平成26年度確定額	法人住民税均等割額	71,000
未払消費税	平成26年度確定額		1,237,000	
流動負債合計				24,268,087
(固定負債)	リース債務	カラープリンタ	日立キャピタル(株)	1,722,000
固定負債合計				1,722,000
負債合計				25,990,087
正味財産合計				660,045,346

7 収支計算書（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	当初予算額	最終予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	2,000,000	2,000,000	2,757,405	△ 757,405
②特定資産運用益	30,000	30,000	25,605	4,395
③受取賛助会費	830,000	830,000	1,105,000	△ 275,000
④事業収益	12,325,000	12,325,000	22,270,979	△ 9,945,979
⑤受取補助金等	170,278,000	170,278,000	154,906,321	15,371,679
⑥受取助成金	900,000	900,000	900,000	0
⑦受取寄附金	100,000	100,000	110,000	△ 10,000
⑧雑収益	5,000	5,000	26,411	△ 21,411
経常収益計	186,468,000	186,468,000	182,101,721	4,366,279
(2) 経常費用				
①事業費	167,912,000	167,912,000	158,864,341	9,047,659
市民文化の振興事業費	15,658,000	15,658,000	13,458,696	2,199,304
文化芸術活動者の支援育成事業費	20,799,000	20,799,000	21,716,252	△ 917,252
国内外との文化交流の促進事業費	10,089,000	10,089,000	10,620,996	△ 531,996
文化普及・広報事業の推進事業費	35,479,000	35,479,000	36,253,204	△ 774,204
人件費	64,114,000	64,114,000	54,894,005	9,219,995
経費	21,773,000	21,773,000	21,921,188	△ 148,188
②管理費	23,090,000	23,090,000	18,617,629	4,472,371
人件費	16,451,000	16,451,000	12,372,681	4,078,319
経費	6,639,000	6,639,000	6,244,948	394,052
経常費用計	191,002,000	191,002,000	177,481,970	13,520,030
当期経常増減額	△ 4,534,000	△ 4,534,000	4,619,751	△ 9,153,751
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
法人税等	71,000	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,605,000	△ 4,605,000	4,548,751	△ 9,153,751
一般正味財産期首残高	86,574,000	86,574,000	88,843,975	△ 2,269,975
一般正味財産期末残高	81,969,000	81,969,000	93,392,726	△ 11,423,726
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653,000	566,653,000	566,652,620	380
指定正味財産期末残高	566,653,000	566,653,000	566,652,620	380
III 正味財産期末残高	648,622,000	648,622,000	660,045,346	△ 11,423,346

8 収支計算書に対する注記

会計基準の変更

当期から、公益法人会計基準(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)に準じて作成している。

9 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約

該当なし

10 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約

該当なし

第3章 平成27年度事業計画

1 事業計画

(1) 市民文化の振興

ア 2015福岡舞台芸術シリーズ

芸術性の高い魅力ある舞台芸術公演を市民の鑑賞しやすい形で提供し、多種多様な舞台芸術に触れる場を創出することにより、福岡の舞台芸術の更なる活性化を促し、都市の活力・イメージを高めるとともに、市民文化の振興を図る。

(ア) プロデュース公演

(イ) 古典芸能シリーズ講座

(ウ) 提携公演

(2) 文化芸術活動者の支援・育成

ア 第52回福岡市民芸術祭

文化芸術における各分野の作品が創造的に公演発表されるよう市民の参画を促し、広く市民の鑑賞の機運を醸成し、文化の振興に寄与する。

イ 環境づくり・人材育成事業

文化芸術分野における活動環境の整備と創造活動を支える人材の育成を図る。

(ア) アートマネジメントセミナー

(イ) 文化NPOや文化団体、文化芸術活動者などとの共働・連携事業

ウ 第9回福岡演劇フェスティバル

「舞台芸術見本市」をテーマに若手演劇人に創造の舞台及びステップアップの場を提供するとともに、表現を志す人々の出会いの場を創出し、活力ある地域づくりを担う新しいネットワークの形成を推進することにより、総合芸術としての演劇の魅力を広めていく。

エ 福岡市民文芸

福岡都市圏在住者から文芸作品を募集・顕彰することにより、福岡の文芸の普及・振興に寄与する。

オ 第49回福岡市華道展

市内の華道各流派会派合同による華道展を開催し、市民の創作・発表活動を推進する。

カ F F A C（福岡市文化芸術振興財団）ステップアップ助成プログラム

福岡において芸術分野のプロを目指す活動者が行う芸術分野の発展・普及に寄与する活動について、経費の一部助成やフォローアップ等を行い、活動者のステップアップを支援する。

(3) 国内外との文化交流の促進

ア 子ども文化芸術魅力発見事業

学校や地域で文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出し、文化芸術の魅力を伝えることを目的に、演劇、ダンス、古典芸能などのワークショップを主に小学生から10代の子どもを対象に実施する。

(ア) 学校でのワークショップ

(イ) 公募型ワークショップ

(ウ) 地域でのワークショップ

イ エイブル・アート事業

障がいのある人の芸術活動を通して、障がいや個性について考え、社会の様々な価値観を捉え直すことを目的に実施する。

NPOと共働し「障がいのある人のパフォーミング・アーツ」作品を制作・上演する。

ウ 福岡・アジア舞台芸術交流事業

アジアの多様な舞台芸術に、様々な角度から触れる機会を広く市民に提供し、文化芸術を通じた創造的な国際交流・相互理解を促進する。

(ア) 福岡ダンスフリンジフェスティバル

(イ) 日韓ダンス交流事業

(4) 文化普及、広報事業の推進

ア 文化芸術資源収集活用事業

福岡市民の貴重な財産となる美術品及び博物館資料を福岡市美術館、福岡アジア美術館及び福岡市博物館と共働して収集し、広く市民に還元する。

イ 文化芸術に関する情報収集・提供事業

(ア) 文化芸術情報館アートルリエの運営

文化芸術の普及・振興のため、福岡アジア美術館と連携し、福岡都市圏を中心に全国各地及びアジアの文化芸術情報を収集、発信する施設「文化芸術情報館アートルリエ」を運営する。

(イ) 財団機関誌「wa」の発行

財団事業を分かりやすく伝えるとともに、人・事・場所などの紹介を通して福岡の文化芸術ファンを増やし、シーン全体の底上げを図る。

(ウ) 情報発信機能の充実

財団ホームページ及び文化芸術情報サイト「WEBアートルリエ」を運営し、文化芸術

情報を広く発信していく。

また、メールマガジン及びSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）による定期的な発信も継続して行う。

ウ 文化芸術普及事業

福岡市美術館、福岡アジア美術館及び福岡市博物館の収蔵品をモチーフとしたグッズ開発や広報活動などの支援を行う。

エ 賛助会「わの会」事業

市民の芸術鑑賞機会の増大と福岡市の文化芸術活動の振興を目的に、文化芸術情報の定期発信や会員向け講座などを実施し、財団事業を始めとした文化芸術事業のサポーターを増やしていく。

2 収支予算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

（1）収支予算書

（単位：千円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,437	2,000	437
②特定資産運用益	30	30	0
③受取賛助会費	1,195	830	365
④事業収益	11,885	12,325	△ 440
⑤受取補助金等	170,824	170,278	546
⑥受取助成金	7,500	900	6,600
⑦受取寄附金	100	100	0
⑧雑収益	15	5	10
経常収益計	193,986	186,468	7,518
(2) 経常費用			
①事業費	173,721	167,912	5,809
市民文化の振興事業費	16,651	15,658	993
文化芸術活動者の支援育成事業費	20,918	20,799	119
国内外との文化交流の促進事業費	19,845	10,089	9,756
文化普及・広報事業の推進事業費	30,507	35,479	△ 4,972
人件費	64,258	64,114	144
経費	21,542	21,773	△ 231
②管理費	22,651	23,090	△ 439
経常費用計	196,372	191,002	5,370
当期経常増減額	△ 2,386	△ 4,534	2,148
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税等	71	71	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,457	△ 4,605	2,148
一般正味財産期首残高	88,844	86,574	2,270
一般正味財産期末残高	86,387	81,969	4,418
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653	566,653	0
指定正味財産期末残高	566,653	566,653	0
III 正味財産期末残高	653,040	648,622	4,418

(2) 収支予算書内訳書

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益	2,437	0	0	0	2,437
②特定資産運用益	30	0	0	0	30
③受取賛助会費	1,195	0	0	0	1,195
④事業収益	10,185	1,700	0	0	11,885
⑤受取補助金等	148,255	0	22,569	0	170,824
⑥受取助成金	7,500	0	0	0	7,500
⑦受取寄附金	100	0	0	0	100
⑧雑収益	15	0	0	0	15
経常収益計	169,717	1,700	22,569	0	193,986
(2) 経常費用					
①事業費	172,112	1,609	0	0	173,721
市民文化の振興事業費	16,651				16,651
文化芸術活動者の支援育成事業費	20,918				20,918
国内外との文化交流の促進事業費	19,845				19,845
文化普及・広報事業の推進事業費	29,943	564			30,507
人件費	63,455	803			64,258
経費	21,300	242			21,542
②管理費	0	0	22,651	0	22,651
経常費用計	172,112	1,609	22,651	0	196,372
当期経常増減額	△ 2,395	91	△ 82	0	△ 2,386
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
法人税等	0	71	0	0	71
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,395	20	△ 82	0	△ 2,457
一般正味財産期首残高	86,401	1,108	1,335	0	88,844
一般正味財産期末残高	84,006	1,128	1,253	0	86,387
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653	0	0	0	566,653
指定正味財産期末残高	566,653	0	0	0	566,653
III 正味財産期末残高	650,659	1,128	1,253	0	653,040